

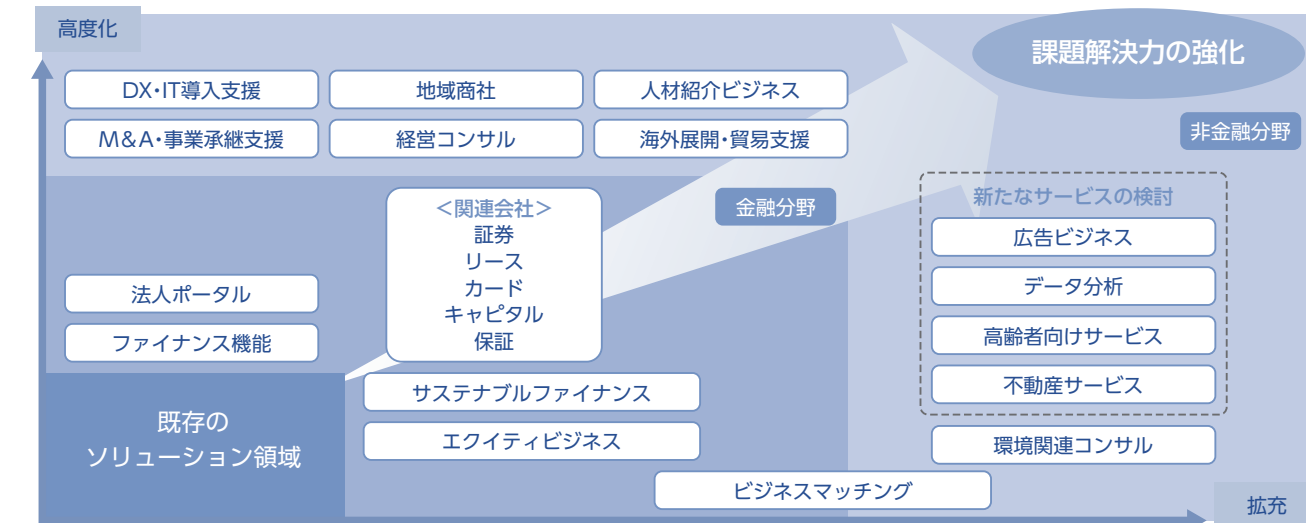


総合的なコンサル対応力の向上

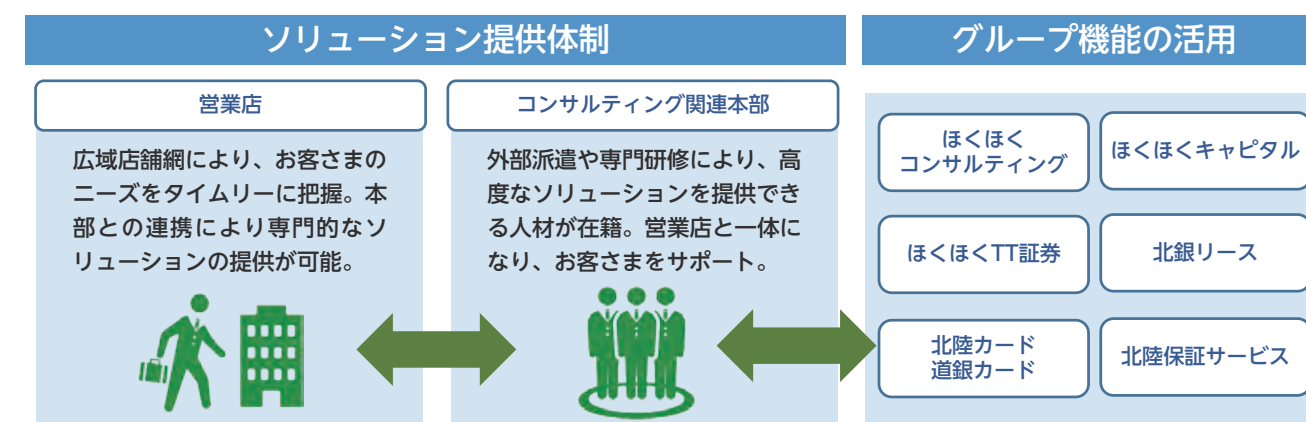
従来から取り組んできたコンサルティング業務をより高度化させていくとともに、新たな業務への領域を拡大させていくことで、課題解決力を強化していきます。また、それを支える高度な人材を育成し、顧客接点の多様化に対応することで、幅広い分野でのコンサル対応力を高めていきます。

ソリューションメニューの拡充・高度化

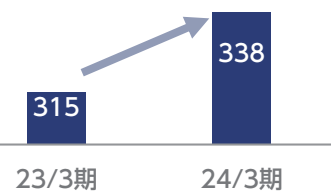
お客さまに寄り添った提案活動を徹底した結果、各種コンサル支援件数や法人コンサルティング手数料は堅調に増加しています。多様化するニーズにお応えすべく、更なるソリューションの高度化に取り組んでいきます。



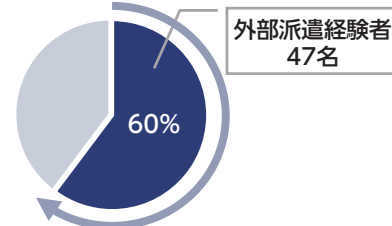
体制の整備



コンサルティング関連の資格取得者数（名）



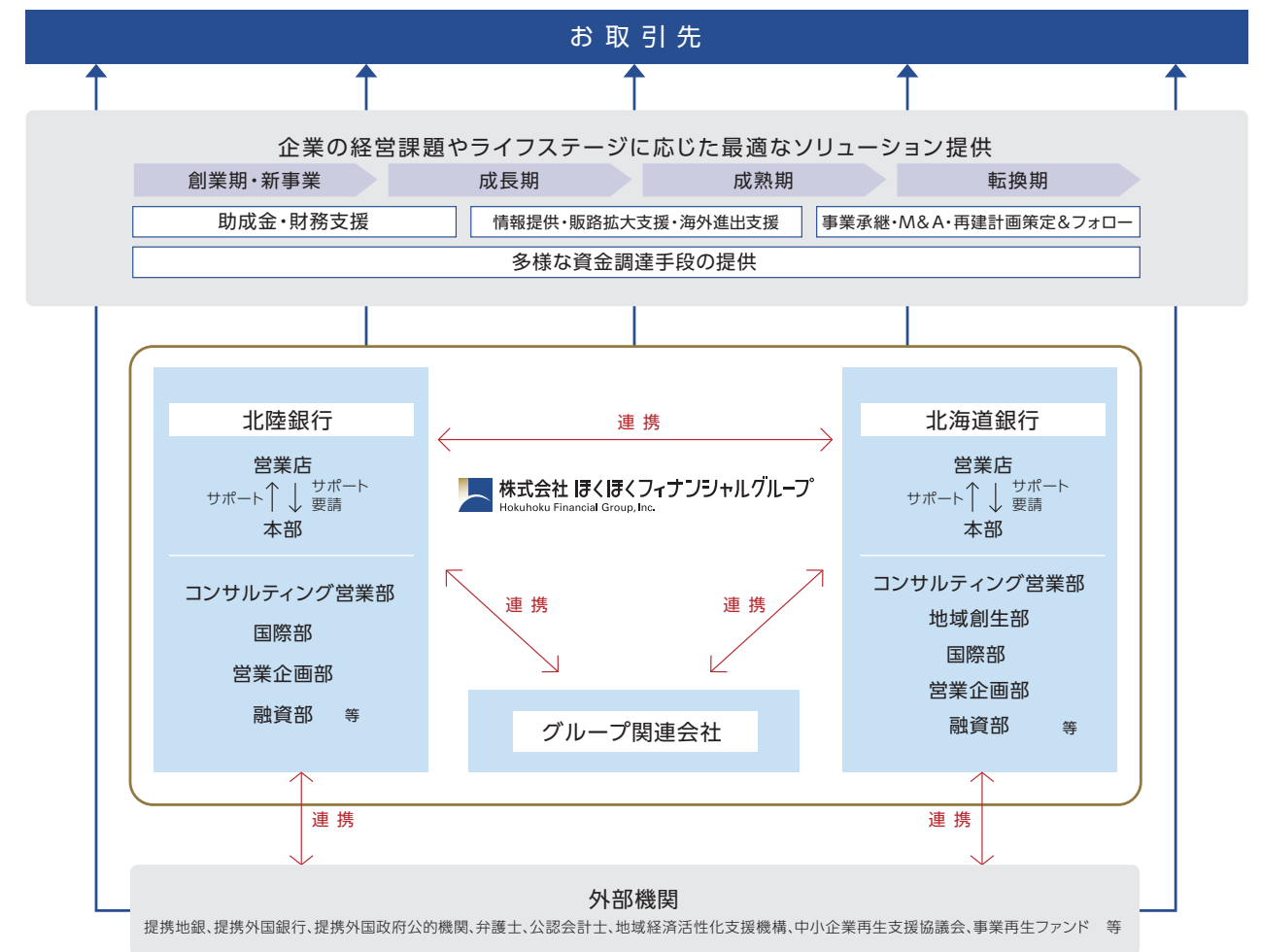
コンサルティング関連本部の外部派遣経験者の割合



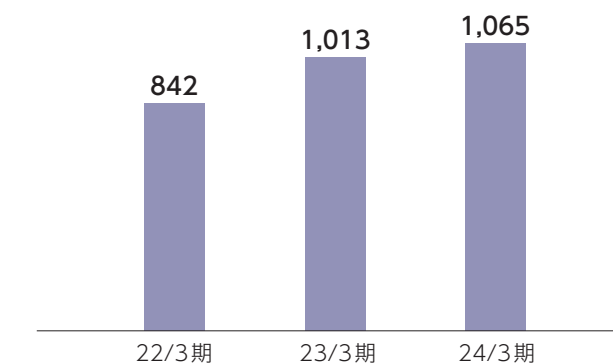
法人のお客さまの経営支援に関する取組方針

ほくほくフィナンシャルグループは、「地域共栄」の精神のもと、地域の皆さまのニーズにお応えし、皆さまとともに歩み、成長・発展することを経営理念としています。お客さまの経営課題に共に取り組むため、知識・ノウハウを蓄積し、的確なアドバイスやソリューション提案に努めていきます。また、グループのネットワークを活かし、質の高いサービスを提供するとともに、地域の金融の担い手として円滑な金融支援に努めていきます。お客さまの経営支援を通じて地域活性化に貢献し、地域から親しまれ頼りにされる金融グループを目指していきます。

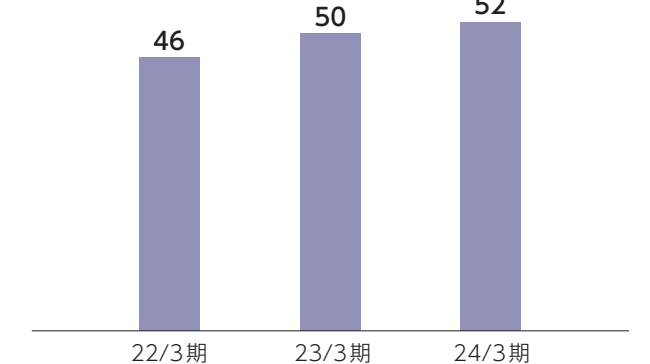
《取組体制》



法人コンサルティング成約件数※



法人コンサルティング手数料（億円）



※M&A、事業承継、経営コンサルティング、DX支援の件数

39 Hoku Group, Inc.

Dr. Yoon is a male with dark hair and glasses, wearing a dark blue blazer over a light-colored patterned shirt. He is gesturing with his hands while speaking.

経営改善・事業転換・事業再生等の支援

経営改善支援

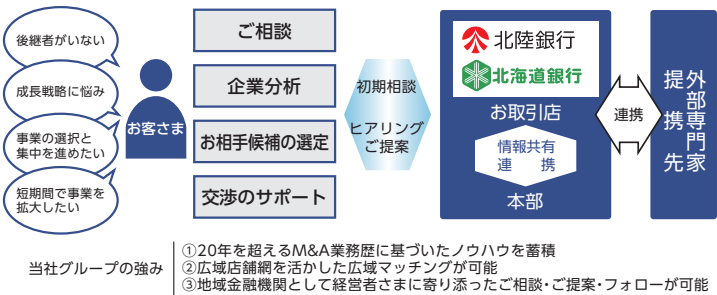
北陸銀行および北海道銀行は、経営改善の課題・改善策を明確にするため、SWOT分析を用いた事業性評価やPDCAサイクルによるモニタリング、協働および自行経営コンサルティング等により、きめ細かく企業支援活動を実施しています。

経営改善支援の取り組み実績 (2023年度)	北陸銀行	北海道銀行
重点的な経営改善を必要とするお取引先	398先	1,265先
うち再生計画を作成した先	355先	381先
うち事業の改善が確認できた先	32先	264先

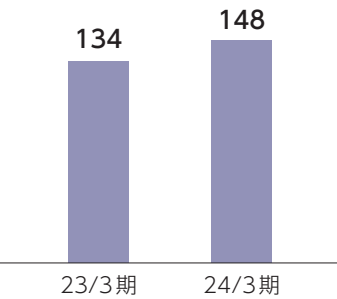
事業承継・M&A支援

事業承継やM&Aなど専門知識を持つ本部部署が営業店と連携し、外部専門機関も活用しながらお取引先のニーズに応じた提案を行い、円滑な事業承継や事業拡大の支援活動を行っています。

当社グループのM&A支援体制



M&Aアドバイザー受託件数



TOPICS M&A支援を通し地域経済と100名超の雇用維持に貢献

従業員約100名超を雇用するA社の存続をM&Aにより支援しました。
A社は、半世紀以上にわたる業歴を有する地域の名門企業でしたが、代表者が病に倒れたことで経営状態が大きく悪化。さらに、財産を保全したい株主と、経営再建を急ぎたい経営陣の対立に発展し、企業存続の危機に陥りました。
北陸銀行は、株主と経営陣の仲介役を担い、企業存続のためにM&Aによる問題解決を提案しました。両者の利害が一致する譲り受け企業の探索を行い、従業員の雇用維持を前提としたB社への譲渡を実現しました。
B社からの資本・経営支援の下、A社の経営は安定を取り戻しました。新規事業にも参入し、設備投資や人材確保を通して地域経済の活性化にもつながっています。

地域創生をM&Aで支援する オーナー、家族、従業員に寄り添い常に指名される存在に



北陸銀行
コンサルティング営業部
主査 小澤 良介

私たちが担当する「M&A」は、オーナー、従業員、その地域に暮らす方々、多くの方の人生に深く影響する業務です。

後継者不在の会社の「事業承継型M&A」を支援することもあれば、若いオーナーが更なる成長を目指し知見や資金力が強い会社との「成長戦略型M&A」の支援をすることもあります。

いずれも、他社と交わる新たなスタート。オーナーにとっては人生で一度あるかないかの大きな決断。

会社の今後を託すだけでなく、地域経済にとってもプラスとなる相手探しとなれば、当然に私たちもその期待、信頼に足る存在でなければなりません。

以前、お客さまから事業承継のご相談を受けてから7年かかって成立したM&Aがあります。その間4名の担当者変更がありましたが、お客さまに寄り添い、時には耳が痛いだろう進言ができる私たちの企業文化だったからこそ、信頼関係を深め続けられたと感じます。

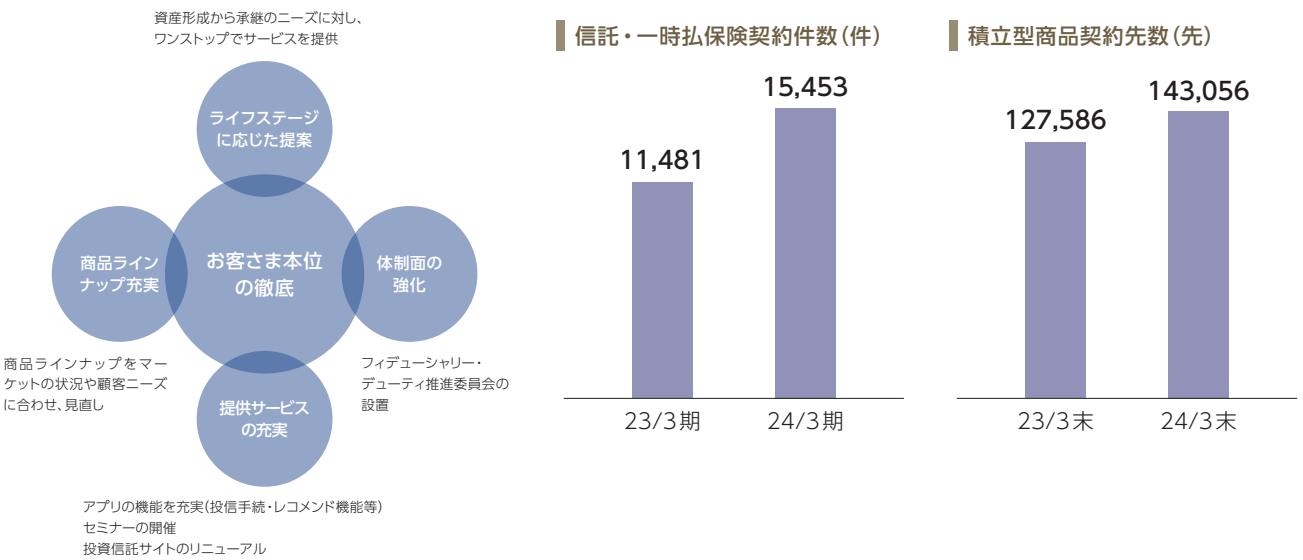
また、北海道の「地域創生」を掲げた企業同士の「成長戦略型M&A」をサポートしたときは、富山県に本社を構える私たちが、当地における地方創生を支援できたと誇らしい気持ちになりました。

一社一社の想いに寄り添うこと。それが私たちへの信頼に繋がると信じ、これからもM&Aを通じて「地域創生」に貢献していきたいと思っています。

個人向けコンサルティング強化

お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なお提案の実践

人生100年時代を見据え、お客さまのライフステージ、ライフプランに応じた最適な金融サービスの提供や商品の提案を実施しています。さらに、契約後のアフターフォローも適切につづけていきます。



TOPICS 北海道銀行を代理店とした信託業務の取扱開始

2024年4月1日、北陸銀行および北海道銀行は信託代理店委託契約を締結しました。高齢化社会が進行する中、お客さまの資産承継ニーズは年々高まっており、北陸銀行では、2019年4月より銀行本体のサービスとして、信託業務を提供してきました。
今回の北海道銀行を信託代理店とした取り扱いの開始により、北陸銀行がこれまで培ってきた信託業務の経験と北海道銀行の人財や店舗網を組み合わせることで、北海道銀行のお客さまにも、よりきめ細やかなサービスをご利用いただくことが可能になります。今後もお客さまの資産管理・承継ニーズにお応えできるよう、商品・サービスの充実に取り組んでいきます。



お客さまの想いを形にするために 不安を安心に変えられるように、常にお客さまに寄り添う

遺言信託や遺産整理業務などの相続関連サービスを通して、お客さまの相続・資産承継に関するお悩みの解決に取り組んでいます。

相続に関するご相談は、まずはお客さまを知ることから始まります。相談者ご本人だけではなく、時には顔の見えないご家族についてもイメージしながらの提案が必要となるため、お客さまが何でも気軽に話していただける関係づくりに努めています。

ご相談開始から対策完了までは平均して半年程度、ご提案が多岐にわたる場合は1年以上のお付き合いとなる方も多くいらっしゃいます。当行のサー

ビスで対応策を見出すこともあれば、税理士・司法書士など専門家のご紹介により、お悩みの解決につなげることもあります。

対策が無事完了したときに「長年の不安が解消できた。」「北陸銀行に頼んでよかった。」と有難いお言葉をいただくことも多く、お役に立てたと実感できる喜びはひとしおです。

担当したお客さまだけでなく、お子さまやお孫さまなど次の世代の方からも頼りにされる銀行でありたいと考え、日々活動しています。



北陸銀行
リテール推進部 信託チーム
主査 内海 香織

次世代産業分野への支援

次世代産業支援の体制強化

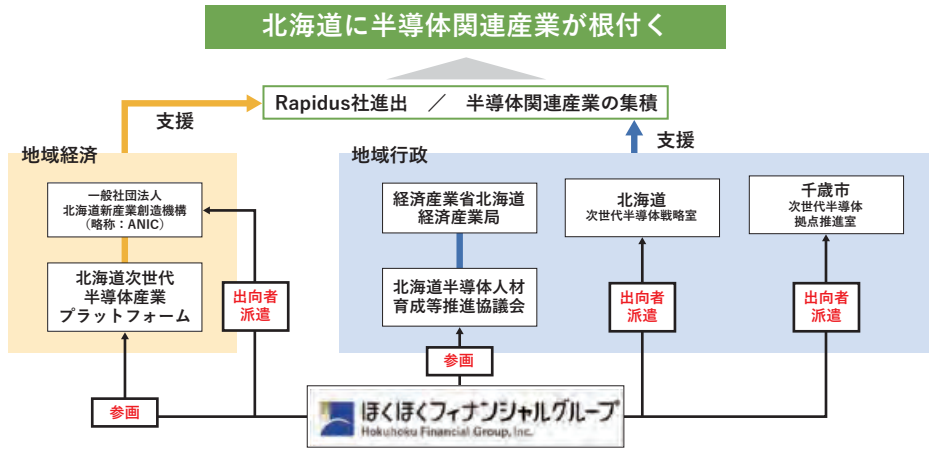
当社グループが地盤を有する北陸・北海道地域においては、洋上風力発電事業や半導体・水素事業などの次世代産業支援は地域活性化に向けた成長ドライバーとなることが期待されています。当社グループでは、一元的な情報収集を行い、次世代の技術への見識を高め、将来につながる有益な情報を地域のお取引先に提供するため、2023年4月にSX推進部を設立しました。その下部組織として「次世代産業支援グループ」を立ち上げ、「半導体関連産業」への支援体制を整備しています。

「北海道に半導体関連産業を根付かせる」ための支援体制			
主な役割	» 半導体関連産業およびRapidus社進出に関する情報収集・整理 » 北海道における半導体関連産業の集積に向けた取り組み 関係団体（行政・経済界など）との連携・働きかけ 地元企業（不動産・建設・半導体新規参入など）との対話・支援 半導体サプライチェーン企業への情報提供・支援	専担人員	札幌：4名 東京：1名 関係団体派遣：3名

関係団体との連携

Rapidus社の進出を契機に半導体関連産業支援のため、北海道内においてさまざまな組織・枠組みが発足しています。当社グループも各団体と連携し、効率的な情報収集やタイムリーな情報提供をすべく、出向派遣や各枠組みへの参画を積極的に実施しています。

「北海道に半導体関連産業を根付かせる」を合言葉に、当社グループの広域店舗網を活用し、様々なご支援につなげていきます。



各組織・枠組みの概要

組織名	役割・機能	当社グループの関わり方
一般社団法人北海道新産業創造機構（略称：ANIC）	・ 半導体サプライチェーン企業の北海道への立地に関する相談窓口 ・ 経済団体等で構成される「北海道次世代半導体産業プラットフォーム」の事務局	・ 2023年7月より出向者を派遣 ・ 北海道次世代半導体産業プラットフォームに参画
北海道半導体人材育成等推進協議会	・ 北海道における半導体関連産業の基盤強化 ・ 半導体人材の育成と確保、半導体関連産業の取引活性化をテーマに活動	・ 構成員として参画
北海道（次世代半導体戦略室）	・ 次世代半導体製造拠点の円滑な整備、稼働に向けた支援 ・ 半導体の複合拠点の実現とその効果の全道への波及	・ 2024年4月より出向者を派遣
千歳市（次世代半導体拠点推進室）	・ 半導体産業集積に関する調査分析とそれに基づく将来ビジョンの策定 ・ 次世代半導体製造拠点立地に対する市民理解の促進 ・ 半導体産業集積に向けた各種インフラ整備への関与	・ 2023年8月より出向者を派遣

お取引先への支援

「半導体サプライチェーン企業や地元企業に対して、関係団体と協調しながら主体的な支援に取り組んでいます。



主な支援事項

産業集積	人材確保	国際取引	まちづくり	環境配慮
●補助金申請支援 ●不動産情報提供 ●ビジネスマッチング	●M&Aニーズへの対応 ●人材派遣会社紹介 ●大学・高专との連携	●外為サービスの拡充 ●多言語対応	●民間開発促進への投融资 ●不動産業界や建設業界との連携	●CO ₂ 排出量の測定・削減 ●サステナブルファイナンスによる企業支援

北海道に半導体関連産業を根付かせるために ほくほくフィナンシャルグループは走り続ける

2023年2月、Rapidus社が北海道千歳市での工場建設を発表してから北海道では大きな変化が起ころうとしています。

ニュースや新聞で半導体関連産業について目にしない日はなく、様々な方が興味を持っているんだなと認識しています。

今後どのように北海道が変わっていくんだろう、それに対して我々は何ができるんだろう、何をするのが適切なんだろうと日々悩むことはありますが、北海道の未来にとってプラスの影響が大きいと考え

ており、わくわくしながら日々を過ごしています。

北海道は全国と比べると製造業の比率が低く、Rapidus社の進出は道内産業構造を変えるポテンシャルがあると期待されています。一方で、サプライチェーンの構築や地元企業の半導体産業への参画など今後もまだまだ考えていくべきことは山積みだと思っています。

地域金融機関として、お客さまや各機関とワンチームで北海道の未来を創っていく。ほくほくフィナンシャルグループは全力で挑戦し続けます。



SX推進部
次世代産業支援グループ長
舟橋 大祐